

全大阪映画サークル協議会機関紙目録

（山本明コレクション映画資料目録より抄録）

凡例と注記

- 1 この目録は、山本明コレクションの図書・雑誌以外の資料目録のうち、全大阪映画サークル協議会の機関紙が収められた「210-01」ブロックの目録である。元の資料目録は資料点数5777点（2020年9月現在）・本号掲載の体裁で300ページ以上に及ぶが、本号では紙幅の制限その他の都合により、「210-01」のみの掲載とした。
- 2 元の資料目録にある「数量」、「形状」（判型や頁数）、「状態」（保存状態）、「映画タイトル」（資料中の登場映画）の欄は紙幅の制限により省略している。
- 3 発行・制作者に関して、資料中に明記はないが記述内容や前後の資料から発行・制作者が明らかである場合には、末尾に「*」を付した上で発行・制作者を記した。
- 4 全体の目録及び資料の公開時期等に関しては現在検討中である。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0001	機関紙	北大阪映画サークル協議会ニュース	1	1949	10	14	北大阪映画サークル協議会書記局	「大阪座の割引入場実施について」他。劣化深刻、破損あり。 発行日の記載なし。1号・3号の発行日から、1949年か。
210-01-0002	機関紙	北大阪映画サークル協議会ニュース	2	1949			北大阪映画サークル協議会	
210-01-0003	機関紙	大映協ニュース	3	1949	11	1	北大阪映画サークル協議会	「毎月2回(1日、15日)発行」の記載あり。「来る十一月十三日 第2回代表者撮影所見学」他。 「第五回代表者会議開く」他。
210-01-0004	機関紙	大映協ニュース	4	1949	11	5	北大阪映画サークル協議会	「全国映画サークル協議会全国大会報告」他。
210-01-0005	機関紙	北大阪映画サークル協議会ニュース	5	1949	11	12	北大阪映画サークル協議会	「引揚者の実態をまげた戦争挑発映画「帰国」ダモイをボイコットせよ！」。B6判紙片「十二月の封映予定表」(ママ)の採み込みあり。
210-01-0006	機関紙	大阪映サ協	6	1949	11	18	北大阪映画サークル協議会 責任者山本明	
210-01-0007	機関紙	大阪映サ協ニュース	7	1949	11	25	北大阪映画サークル協議会 責任者山本明	「全大阪映画サークル協議会結成への条件熟す 先ず地区協議会を結成しよう」他。 「割引活動について」他。
210-01-0008	機関紙	映サ協ニュース	8	1949	12	3	北大阪映画サークル協議会書記局	
210-01-0009	機関紙	大阪映画サークルニュース	9	1949	12	15	大阪映画サークル協議会書記局	「組織サークル間の交流を！！組織強化の第一歩はここからだ！！」「全大阪映画サークル協議会 十二月九日結成さる」他。うち1部は書き込みあり。 「一九五〇年をして日本文化の『美々しき実り』の年たらしめよ！！」他。
210-01-0010	機関紙	全大阪映画サークルニュース	10	1950	1	10	全大阪映画サークル協議会書記局	
210-01-0011	機関紙	全大阪映画サークル・ニュース	1	1950	2	20	全大阪映画サークル協議会	題字下に「2月下旬号」。号数は1号に。「サークル談義」、「教育宣伝部設立に当りて」他。
210-01-0012	機関紙	全大阪映画サークルニュース	2	1950	3	31	全大阪映画サークル協議会	題字下に「3月下旬号」。「新映画作品紹介」、「全大阪映画サークル協議会の一九四九年度ベストテン決定す」他。
210-01-0013	機関紙	全大阪映画サークルニュース	3	1950	4	30	全大阪映画サークル協議会 教宣部・鈴木良光	題字下に「4月下旬号」。「伊藤武郎氏と新聞記者との座談会」他。
210-01-0014	機関紙	全大阪映画サークルニュース	4	1950	7	28	全大阪映画サークル協議会 教宣部・小川廣	題字下に「7月下旬号」。「日本映画の危機に直面して」他。
210-01-0015	機関紙	全大阪映サ協ニュース	5	1950	12	20	全大阪映画サークル協議会 編集兼発行人 小川比呂志	「無防備都市を見よう 凄絶！死を賭して製作されたファンシズムと斗うイタリア人民の記録」。「一九五〇年の日本映画界」他。北川鉄夫の寄稿あり。大阪朝日会館の広告あり。
210-01-0016	機関紙	大阪映画の友	6	1951	1	15	全大阪映画サークル協議会 編集兼発行人 小川比呂志	紙名変更、号数は継続。「平和を守るために！われらの映画 どういおいは生きていよういよ」よ撮影開始」他。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0017	機関紙	大阪映画の友	7	1951	2	15	全大阪映画サークル協議会 編集兼発行人者 小川比呂志	「機関紙はサークルの顔 皆できめて皆でやろう 良い映画を守る 運動はここから」「皆様に訴える シネフロントの個人購買制について」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0018	機関紙	大阪映画の友	8	1951	4	5	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 小川比呂志	「どっこい生きてる」障壁をこえ撮影進む」他。
210-01-0019	機関紙	大阪映画の友	9	1951	5	15	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 小川比呂志	「どっこい生きてる」完成！上映促進運動へ まず大宣伝を始めよう」他。ソ連映画の鑑賞会 の告知記事あり。
210-01-0020	機関紙	大阪映画の友	10	1951	6	1	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	「日本ではじめて観客が作った映画 どっこい 生きてる ついに映倫を通過！六月封切」他。 北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0021	機関紙	大阪映画の友	11	1951	6	30	全大阪映画サークル協議会	「どっこい生きてる 大阪のロードショーきまる 七月八日封切 オリオン座」、「入場料の割引 制限反対」他。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0022	機関紙	大阪映画の友	12	1951	7	25	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	「どっこい」に繰りかわれらの映画 四つの映画 物語とこれから作るか、「レット・ハーシジで技術者 不足 東宝撮影所の悩み」他。
210-01-0023	機関紙	大阪映画の友	13	1951	9	20	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	「民主映画にみのりの秋 “どっこい”に刺戟さ れ具体化」他。
210-01-0024	機関紙	大阪映画の友	14	1951	10	25	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	「全日本の騒然たる中で目指す年内完成え三 ッの民主映画！」、「ソ連映画近く公開「ムソ ルグスキー」検閲突破」他。岩崎祖の寄稿あ り。北川鉄夫を囲む座談会記事あり。
210-01-0025	機関紙	大阪映画の友	15	1951	11	15	全大阪映画サークル協議会	「諸物価の値上り」、「会費納入の遅延等」につ きこの号は謄写版。「撮影愈々開始！三つの自 主映画」他。
210-01-0026	機関紙	大阪映画の友	16	1951	11	30	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	1部5円(会員無料)。「山田五十鈴・轟夕起子さ んの顔合せなど 豪華！全配役決定 特別出 演十七名」他。「絳浪人街」制作予定の記事あ り。幻灯会の広告あり。
210-01-0027	機関紙	大阪映画の友	17	1952	1	1	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	1部5円(会員無料)。「母なれば女なれば 東映 配給に決定」他。中村勘右衛門、轟夕起子の 記事あり。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0028	機関紙	大阪映画の友	18	1952	2	25	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	1部5円(会員無料)。「独立プロの運命かけた 大作 箱根風雲録ついに完成」他。「箱根風雲 録」の主題歌あり。大阪朝日会館の広告あり。 北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0029	機関紙	大阪映画の友	19	1952	4	15	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	1部5円(会員無料)。「山びこ学校 五月中旬一 斉封切」他。キヌタプロが今井正監督・高峰秀 子主演で「サザエさん」制作検討の記事あり。 北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0030	機関紙	大阪映画の友	20	1952	6	15	全大阪映画サークル協議会	3部とも1ページ目が欠落、2ページ目のみ。「勇 敢なる人々 合評会」他。原稿不足につき謄写 版との断りの記事あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0031	機関紙	大阪映画の友	21	1952	6	25	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	「戦争とナチスの権威にみつ イタリア映画」ド イツ零年」他。「働くもの」映画物語」公募の記 事、「いすず会」(会員募集の記事あり。「日本映 画を守るタリ」に関する記事あり。新藤兼人のコ メントあり。1部5円(会員無料)。 「広島ロケ終る 近映協」原爆の子」。「炭鉱 映画」に決定 キヌタ・プロ次期作品」他。映倫 に関する記事あり。 1部2円。「最近の独立プロの動き 秋の完成め ざし活発化」他。長期休刊のお詫ひあり。 号数が1952年7月31日発行分と重複。1部5 円(会員無料)。「世界中の人に見せたい!原 爆は残虐行為!」他。
210-01-0032	機関紙	大阪映画の友	22	1952	7	31	全大阪映画サークル協議会	1部5円(会員無料)。「ひめゆりの塔」重映で 製作開始」他。黒澤明「生きる」演出前記あり。 1部5円(会員無料)。「先ず「真空地帯」完成へ 民主映画の製作進む」他。 1部10円(会員無料)。「民主映画製作の嵐の中 で全大阪映サ協三周年記念総会開く」他。田中 絹代が「ひめゆりの塔」出演希望の記事あり。 北川敏夫の寄稿、津島恵子のコメントあり。八 木プロダクションが「日本の息子たち」制作予定 の記事あり(公開記録なし)。 「1953年度映画界の動き 逆コース映画と対決 する日本映画の良心」他。今井正の記事、北川 敏夫の寄稿あり。映画サークルによる映画館 に対するアンケートあり。全大阪映画サークル 協議会の役員名一覧あり。委員長・山本明、副 委員長・田中宏、同・田中耕三郎、書記高・梨 木一昭、同・田中よし子。1部10円(会員無料)
210-01-0033	機関紙	大阪映画の友	号外	1952	9	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0034	機関紙	大阪映画の友	22	1952	9	14	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	
210-01-0035	機関紙	大阪映画の友	23	1952	10	1	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	
210-01-0036	機関紙	大阪映画の友	24	1952	11	5	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	
210-01-0037	機関紙	大阪映画の友	25	1952	12	5	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	
210-01-0038	機関紙	大阪映画の友	26	1953	1	5	全大阪映画サークル協議会 集発行責任者 梨木一昭	
210-01-0039	機関紙	大阪映画の友	27	1953	1	25	全大阪映画サークル協議会	「巨歩を進める国民映画 芸術は国民の中から 独立プロ映画人との懇談会」他(伊藤武郎、山 本薩夫、山田五十鈴ほか)。香川京子の記事あ り。前号のアンケート記事の続きあり。1部5円 (会員無料)。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0040	機関紙	大阪映画の友	28	1953	2	15	全大阪映画サークル協議会	「製作者はもって大衆の声を 座談会「ひめゆりの塔」をめぐって」他。山田五十鈴の記事あり。今井正監督・野間宏原作の「日本の島子たち」のクランクインに関する記事あり(公開記録なし)。「女ひとり大地を行く」の俊園に関する記事あり。日中友好の記録映画製作の記事あり。山田五十鈴後援会に関する記事あり。一部10円(会員無料)。
210-01-0041	機関紙	大阪映画の友	号外	1953	3	1	全大阪映画サークル協議会	「映画を地でゆく妨害けつて「村八分」遂に完成」他。乙羽信子に関する記事あり。
210-01-0042	機関紙	大阪映画の友	29	1953	3	25	全大阪映画サークル協議会	「躍進に備え機動強化へ 自主的な運動がキノ各地で倍化運動すすむ」他。内田吐夢・木村莊十二に関する北川鉄夫の記事あり。一部5円(会員無料)。
210-01-0043	機関紙	大阪映画の友	30	1953	4	9	全大阪映画サークル協議会	「徴税確保のため官僚統制 割引禁止の動き表面化」他。
210-01-0044	機関紙	大阪映画の友	31	1953	5	5	全大阪映画サークル協議会	1部5円(会員無料)。「官僚統制の徹底的粉碎へ 労組・座組らの力も結集」他。
210-01-0045	機関紙	大阪映画の友	32	1953	6	5	全大阪映画サークル協議会	「真実を知らず死んだ若者たちの悲劇「雪なかる果てに」愈々十日公開」他。家城巳代治の記事あり。
210-01-0046	機関紙	大阪映画の友	33	1953	7	6	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「偉大な民衆の芸術家ブドフキン逝く」他。幻灯の自主制作に関する記事あり。「日本の島子たち」に関する記事あり。
210-01-0047	機関紙	大阪映画の友	34	1953	8	6	全大阪映画サークル協議会	「話し合いを深める運動へ 臨時総会終る」他。原節子に関する記事あり。ブドフキンに関する原節子に関する記事あり。
210-01-0048	機関紙	大阪映画の友	35	1953	9	5	全大阪映画サークル協議会	1部5円。小林多喜二不朽の名作「蟹工船」映画化する。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0049	機関紙	大阪映画の友	36	1953	9	20	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「独立プロロエの圧迫強化 五社“引抜き防止協定”を締結」他。
210-01-0050	機関紙	大阪映画の友	37	1953	10	9	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「再び悲劇を繰り返さぬために平和のよび声を作った映画！「ひろしま」遂に廿一日公開」他。松川事件に関する記事あり。職場サークルに関する記事あり。
210-01-0051	機関紙	大阪映画の友	38	1953	11	5	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「平和な生活を豊かにする映画を！四才になった映画サークル「平和映画まつり」をみんなまで」他。北川鉄夫の寄稿あり。新藤兼人に関する記事あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0052	機関紙	大阪映画の友	39	1953	12	5	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「画期的な映画人との話し合い、中央公会堂で盛況裡に終わる 全大阪映サ協四周年記念・平和映画まつり」他。山田五十鈴・今井正に関する記事あり。映画教室(撮影所見学)の広告あり。
210-01-0053	機関紙	大阪映画の友	40	1954	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部5円。「1954年映画界の展望 ばげしい対立を通じての大きいなる発展への年 その鍵は映画観客組織に」他。朝霧鏡子・若杉光夫・下元勉・山本明の香稿あり。亀井文夫「その前夜」映画化の記事、松川事件に関する記事あり。
210-01-0054	機関紙	大阪映画の友	41	1954	1	25	全大阪映画サークル協議会	「割引交渉もみんなの手で 結婚相談もできるサークルに 運動はしめに旅館交渉」他。乙羽信子・淡島千景に関する大岡欽治の記事あり。関西映画人協会に関する記事。舞台「未亡人」に関する記事あり。
210-01-0055	機関紙	大阪映画の友	42	1954	3	5	全大阪映画サークル協議会	1頁上部欄外の「43号」の上に手書きで「42」の号数修正の書き込みあり。1954年3月25日付発行号が43号となっていることから、手書きの修正号数で採録。1部5円。「みんな見えていた」君の名は「サックパランに話し合おう」他。松川事件に関する記事あり。
210-01-0056	機関紙	大阪映画の友	43	1954	3	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「すばらしい日本の映画 野蛮国と思っていたのに ジェラルド・フィリップ七つの映画を語る」他。今井正の記事あり。関西映画観客団体連絡会議の設立の記事あり(議長に大阪映画サークルの山本明)。
210-01-0057	機関紙	大阪映画の友	44	1954	4	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「何んでも話し合って結び合おう 映サでもメーデーに参加 メーデー祝して」平和映画まつり開催、「ノリで日本映画祭開催か 伊藤武郎代表、現地で奔走」他。北川欽夫の記事あり。
210-01-0058	機関紙	大阪映画の友	45	1954	5	30	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「国税移管は私達にどう響くか 明らかに安くなる運動への干渉」他。北川欽夫の記事あり。「わが大学にある日々」制作中止の記事あり。舞台「検察官」「セールスマンの死」に関する記事あり。
210-01-0059	機関紙	大阪映画の友	46	1954	6	30	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「キャンブ・幻灯会・懇談会らで「サークルどうしが親しみ合おう」と各地協の活動にぎやか」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0060	機関紙	大阪映画の友	47	1954	7	30	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「伊藤武郎氏をかこんで 独立運動の今後など語り合う 賑やかだった欧州みやげ話」他。「どっこい生きてる」中国上映に関する記事あり。
210-01-0061	機関紙	大阪映画の友	48	1954	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「五周年を祝うために全会員を力を結集しよう」他。関西幻灯センターの幻灯の広告あり。
210-01-0062	機関紙	大阪映画の友	49	1954	10	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「具体化する記念行事 総会、映画祭、ハイキングなど」他。「ノヴェット映画をみる会」告知記事あり。
210-01-0063	機関紙	大阪映画の友	号外	1954	10	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「希望映画選に決定「ライムライト」に「ごりえ」映画界は十一月下旬」他。宇野重吉の寄稿あり。
210-01-0064	機関紙	大阪映画の友	50	1954	11	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「五周年総会12月4日に 新しい映画運動へ みんなで運営する協議会へ」他。
210-01-0065	機関紙	大阪映画の友	51	1955	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「愛すればこそ」運動高まる 独立プロ希望の新春」他。山本明の新年の挨拶文あり。
210-01-0066	機関紙	大阪映画の友	52	1955	1	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「チャップリンよりメッセージ “平和の福音を”ひろめましょう 東京新聞を通じて日本国民へ」他。
210-01-0067	機関紙	大阪映画の友	53	1955	2	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「官僚統制に断固反対 姫路の関映連総会で決る」他。
210-01-0068	機関紙	大阪映画の友	54	1955	3	7	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「第一位に「24の瞳」「ローマ…」「恐怖…」私たちが選んだベストテン」他。
210-01-0069	機関紙	大阪映画の友	55	1955	3	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「映社のベストテン」よせて “大いに参考になる”など業界人から送られた声」他。
210-01-0070	機関紙	大阪映画の友	56	1955	4	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「家城監督、映社で大いに語る 明るく楽しい映画をつくりたい 浮雲やスタア監督談義なども」他。
210-01-0071	機関紙	大阪映画の友	57	1955	5	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「フランスから招請状 黒澤明他十氏に “映画をよくするために話し合おう”と」他。新藤兼人の取材記事あり。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0072	機関紙	大阪映画の友	58	1955	6	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「充実した六月四週の邦画 各社ツブを揃えて待期す」他。機関紙月2回刊化の告知あり。
210-01-0073	機関紙	大阪映画の友	59	1955	6	30	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「岸恵子さんが語る一とき “感じるジャーナリズムの暴力” スタア・読書・にんじんくらぶのことなど」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0074	機関紙	大阪映画の友	60	1955	7	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「今井正監督との一時間 殺陣、時代劇、ドン・カミロのこと」他。
210-01-0075	機関紙	大阪映画の友	61	1955	7	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「久我美子さんの打明け話 忘れ得ぬ「また逢う日まで」 三鷹裁判やファンのこと等も」他。
210-01-0076	機関紙	大阪映画の友	62	1955	8	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「香川京子さん清談 “大切なことはみんなの話し合い” 独立プロ・批評家・サークルに望むこと」他。
210-01-0077	機関紙	大阪映画の友	63	1955	8	30	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「迎え始めた芸術の秋 佳作がズラリと一週へ」他。
210-01-0078	機関紙	大阪映画の友	64	1955	9	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「原水爆に挑む黒沢監督 三船敏郎も苦心の出演 「生きものの記録」撮影進む」他。
210-01-0079	機関紙	大阪映画の友	65	1955	9	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「映画観客団体全国会議開かる」。「もともと皆が要求を」内田監督、屋敷の時に語る」(内田吐夢インタビュー)他。
210-01-0080	機関紙	大阪映画の友	66	1955	10	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「宇野重吉 映画を語る “思い切った芝居を”フェテランはにかみの弁」他。全大阪映画サークル協議会六周年記念「時代映画を激励する夕」告知記事あり。
210-01-0081	機関紙	大阪映画の友	67	1955	11	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「六周年総会近づく 二十日教育会館で」他。
210-01-0082	機関紙	大阪映画の友	68	1955	11	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「今年最後の大作ならば 黒沢・木下作品はじめて」他。映画観客団体全国会議事録完成の記事あり。
210-01-0083	機関紙	大阪映画の友	69	1955	12	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「総会終る 規約改正など新しい運動態勢なる」他。新役員掲載 委員長・山本明、副委員長・鈴木晴喜・阪口利男、事務局長・栗木一昭。外村完二・清水光のインタビュー記事あり。
210-01-0084	機関紙	大阪映画の友	70	1956	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「高峰秀子新春インタビュー “若さが魅力です” 予して語る松山善三論など」他。
210-01-0085	機関紙	大阪映画の友	71	1956	1	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「シヤレた名の女優 左幸子 京都口ケ地インタビュー記」他。
210-01-0086	機関紙	大阪映画の友	72	1956	2	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「牛原虚彦氏来る みんなで迎えよう 関西で開く報告会へ」(ヨーロッパ映画界視察帰国報告会告知)他。
210-01-0087	機関紙	大阪映画の友	73	1956	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「今井正監督が描く“裁判”の姿 独立映画真昼の暗黒」他。牛原虚彦ヨーロッパ視察帰国関西報告会の記事あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0088	機関紙	大阪映画の友	74	1956	3	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「山本薩夫の野心作 雪崩特集」他。北川鉄夫の寄稿あり。
210-01-0089	機関紙	大阪映画の友	75	1956	3	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「森繁久彌ハリキリの弁 “アクは洗練します”」他。大岡欽治の寄稿あり。
210-01-0090	機関紙	大阪映画の友	76	1956	4	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横の巻号「No.79」は誤記、正しくは欄外上部記載の76号。「新藤監督女性を談はず」(新藤兼人取材記事)他。今井正の寄稿あり。
210-01-0091	機関紙	大阪映画の友	77	1956	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「内田吐夢監督の狙い ヤマは女性たちの烽起場場」逆襲獄門岩」の監督インタビュー」他。
210-01-0092	機関紙	大阪映画の友	78	1956	7	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「宇野重吉第一回監督作品 独立映画あやに愛しき」他。
210-01-0093	機関紙	大阪映画の友	79	1956	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「あなたは見ましたか? 上半期276本から拾う日本映画の問題作」他。太陽族映画批判の記事多数。
210-01-0094	機関紙	大阪映画の友	80	1956	8	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。巻号横の記載がこの号から「旬刊」に、体裁がB5判横長となり紙面大幅縮小。「日本映画あんなに」他。「機関紙」についてのお知らせ)掲載、従来の「事務局速報」を「大阪映画の友」に統一、「大阪映画の友B版」として発行。毎月1日にA版、5日・20日にB版の月3回刊。
210-01-0095	機関紙	大阪映画の友	81	1956	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横に「B版」、欄外に「A版」の記載あり、1日発行号なので「A版」が正しいか。「初秋必見の二大作 日・ソ映画のエース登場」他。有馬稲子のインタビュ記事あり。
210-01-0096	機関紙	大阪映画の友	82	1956	9	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」の記載あり。「日本映画あんなにいい」他。関西幻灯センターの広告あり。
210-01-0097	機関紙	大阪映画の友	83	1956	9	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなにいい」他。
210-01-0098	機関紙	大阪映画の友	84	1956	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「A版」。「十月の話題作を探る」他。大友柳太朗のインタビュ記事あり。
210-01-0099	機関紙	大阪映画の友	85号 附録	1956	10	5	全大阪映画サークル協議会*	表題「大阪映画の友(B版)NO.85の附録」。「天満、旭、都島、版」。映画館の上映スケジュール。85号の本紙は欠落、附録の紙片のみ。
210-01-0100	機関紙	大阪映画の友	86	1956	10	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなにいい」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0101	機関紙	大阪映画の友	87	1956	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横に「B版」、欄外に「A版」。「壁あつき部屋 こぶしの花の咲くころ 特集」他。小林正樹のインタビュー記事あり。
210-01-0102	機関紙	大阪映画の友	88	1956	11	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなない」他。附録(号外)2種あり、1部は「大正、九条、地域版」、1部は「天満、旭、都島、版」、いずれも各地域の映画館の上映スケジュール。
210-01-0103	機関紙	大阪映画の友	89	1956	11	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなない」他。
210-01-0104	機関紙	大阪映画の友	90	1956	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「A版」。「宇野重吉監督の第一回監督作品 あやに愛しき」他。映画取締法案化反対の記事あり。
210-01-0105	機関紙	大阪映画の友	91	1956	12	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなない」他。
210-01-0106	機関紙	大阪映画の友	92	1957	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横に「A・B版」、欄外に「A・B合併版」。3・4頁は各映画館の上映スケジュールを印刷した変形B4判を挟み込んだもの。「宇野重吉の映画雑談」(宇野重吉のインタビュー記事)他。
210-01-0107	機関紙	大阪映画の友	93	1957	1	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横と欄外に「B版」。「日本映画あんなない」他。
210-01-0108	機関紙	大阪映画の友	94	1957	2	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。題字横に「A・B版」、欄外に「A・B合併版」。B3判を4つ折りにして下を切っていない体裁のため、4つ折りを開かないと読めない。「ベストワン映画 今井正の総天竺色「米」公開！」他。
210-01-0109	機関紙	大阪映画の友	95	1957	2	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。A版・B版等の記載なし。「日本映画あんなない」他。
210-01-0110	機関紙	大阪映画の友	96	1957	3	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「次は“純愛物語” 東映「米」の今井監督語る」(今井正取材記事)他。
210-01-0111	機関紙	大阪映画の友	97	1957	3	20	全大阪映画サークル協議会	「日本映画あんなない」他。
210-01-0112	機関紙	大阪映画の友	98	1957	4	5	全大阪映画サークル協議会	「こうしてきまった 推せん映画“最前線”」他。
210-01-0113	機関紙	大阪映画の友	99	1957	4	20	全大阪映画サークル協議会	「ある映画批評家の生活と意見 滝沢一氏にきく①」。「本紙百号までの歩み 七年間をふりかえる」他。新藤兼人・山田五十鈴・家城巳代治の祝辞あり。
210-01-0114	機関紙	大阪映画の友	100	1957	5	10	全大阪映画サークル協議会	

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0115	機関紙	大阪映画サークル	101	1957	6	10	全大阪映画サークル協議会	この号より「大阪映画の友」から「大阪映画サークル」に改題、号数は継続。「問題の巨篇「抵抗」傑作」と絶賛されるロベール・ブレソン監督「抵抗」紹介」他。北川鉄夫の寄稿あり。「推せん映画」新外映提供」他。
210-01-0116	機関紙	大阪映画サークル	102	1957	6	20	全大阪映画サークル協議会	「推せん映画」新外映提供」他。
210-01-0117	機関紙	大阪映画サークル	103	1957	7	5	全大阪映画サークル協議会	「遂に公開される 異母兄弟」他。
210-01-0118	機関紙	大阪映画サークル	104	1957	7	20	全大阪映画サークル協議会	「ある母子の愛と苦悩をえがく 異母兄弟 推せん映画」他。
210-01-0119	機関紙	大阪映画サークル	105	1957	8	5	全大阪映画サークル協議会	1頁の裏面、2頁目に相当する面の頁番号が「4」になっているが、内容の穴落はなく、おそらく「2」の誤植。「各社お盆映画スケッチ紹介」他。
210-01-0120	機関紙	大阪映画サークル	106	1957	8	20	全大阪映画サークル協議会	「推薦映画 海の野郎ども」他。
210-01-0121	機関紙	大阪映画サークル	107	1957	9	5	全大阪映画サークル協議会	「ヒュウマニズムを謳う大映の異色良心作 九時間の恐怖 選定映画」他。
210-01-0122	機関紙	大阪映画サークル	108	1957	9	20	全大阪映画サークル協議会	「待望んだ映画の秋来る 推せん展望」他。浜田知章の寄稿あり。重複2部のほか、3～6頁部分のみもう1部あり。
210-01-0123	機関紙	大阪映画サークル	110	1957	10	20	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。浜田知章の寄稿あり。109号は欠号。
210-01-0124	機関紙	大阪映画サークル	111	1957	11	5	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。「旬刊」はママ
210-01-0125	機関紙	大阪映画サークル	112	1957	11	20	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0126	機関紙	大阪映画サークル	113	1957	12	5	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0127	機関紙	大阪映画サークル	114	1958	1	1	全大阪映画サークル協議会	「華やかなマンネリズム 1958年お正月映画展」他。浜田知章の寄稿あり。梨木一昭「映サ協運動」に一番大切なこと」掲載。
210-01-0128	機関紙	大阪映画サークル	115	1958	1	20	全大阪映画サークル協議会	「ベストテンは決ったが… 三つのベストテンーらん」他。梨木一昭「映サ協運動」に一番大切なこと」掲載。
210-01-0129	機関紙	大阪映画サークル	116	1958	2	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。梨木一昭「映サ協運動」に一番大切なこと」掲載。
210-01-0130	機関紙	大阪映画サークル	117	1958	2	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0131	機関紙	大阪映画サークル	118	1958	3	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0132	機関紙	大阪映画サークル	120	1958	4	1	全大阪映画サークル協議会	「破産したKSK これからの割引はとうなる」(関西隣域厚生協会破産)他。119号は欠号。
210-01-0133	機関紙	大阪映画サークル	121	1958	4	15	全大阪映画サークル協議会	「カイヤット監督の「目には目を」研究」他。関西幻燈センターの広告あり。
210-01-0134	機関紙	大阪映画サークル	122	1958	5	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0135	機関紙	大阪映画サークル	123	1958	5	15	全大阪映画サークル協議会	「外国では日本映画をこう評価する①」他。
210-01-0136	機関紙	大阪映画サークル	124	1958	6	1	全大阪映画サークル協議会	「「楢山節考」をみて考えたこと 合評会」他。
210-01-0137	機関紙	大阪映画サークル	125	1958	6	15	全大阪映画サークル協議会	

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0138	機関紙	大阪映画サークル	126	1958	7	1	全大阪映画サークル協議会	「巨人と玩具」その面白さと印象を探る」
210-01-0139	機関紙	大阪映画サークル	127	1958	7	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0140	機関紙	大阪映画サークル	128	1958	8	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。「記録映画の会」第3回の告知記事あり。
210-01-0141	機関紙	大阪映画サークル	130	1958	9	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。129号は次号。
210-01-0142	機関紙	大阪映画サークル	131	1958	9	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0143	機関紙	大阪映画サークル	132	1958	10	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。南センター退去の告知記事あり。
210-01-0144	機関紙	大阪映画サークル	133	1958	10	15	全大阪映画サークル協議会	133号は巻号が重複、10月15日発行と11月1日発行の2種あり。11月1日発行分が本来134号と思われるが、訂正されずに継続している。「旬間展望」他。「南連絡所」設置の告知記事あり。
210-01-0145	機関紙	大阪映画サークル	133	1958	11	1	全大阪映画サークル協議会	133号は巻号が重複、10月15日発行と11月1日発行の2種あり。11月1日発行分が本来134号と思われるが、訂正されずに継続している。「南連絡所」設置サークルに関する問い合わせの頁出は北センターへ」他。
210-01-0146	機関紙	大阪映画サークル	134	1958	11	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0147	機関紙	大阪映画サークル	135	1958	12	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0148	機関紙	大阪映画サークル	137	1959	1	1	全大阪映画サークル協議会	「大作ならぶ正月映画展望(1)」他。
210-01-0149	機関紙	大阪映画サークル	138	1959	1	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間メモ」他。
210-01-0150	機関紙	大阪映画サークル	139	1959	2	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間メモ」他。
210-01-0151	機関紙	大阪映画サークル	140	1959	2	15	全大阪映画サークル協議会	「旬間メモ」他。
210-01-0152	機関紙	大阪映画サークル	142	1959	3	15	全大阪映画サークル協議会	「人種差別をとらえる二つの力作」他。次号より体裁変更の告知記事あり。141号は次号。
210-01-0153	機関紙	大阪映画サークル	143	1959	4	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」、「観客と脚本家と映画 山形雄策氏をかこむ懇談会」他。
210-01-0154	機関紙	大阪映画サークル	144	1959	4	15	全大阪映画サークル協議会*	各映画館の上映スケジュールのみ掲載。
210-01-0155	機関紙	大阪映画サークル	145	1959	5	1	全大阪映画サークル協議会	各映画館の上映スケジュールのみ掲載。
210-01-0156	機関紙	映画サークル	146*	1959	5	5	全大阪映画サークル協議会・神戸映画サークル協議会	全大阪映画サークル協議会・全神戸映画サークル協議会。特集ルポ 映画サークル運動の10年を支えるもの」他。椎名麟三の座談会記事あり。巻号は記されていないが、前後の号から、146号相当として発行か。
210-01-0157	機関紙	大阪映画サークル	147	1959	6	1	全大阪映画サークル協議会	各映画館の上映スケジュールのみ掲載。
210-01-0158	機関紙	大阪映画サークル	148	1959	6	15	全大阪映画サークル協議会	各映画館の上映スケジュールのみ掲載。
210-01-0159	機関紙	大阪映画サークル	149	1959	7	5	全大阪映画サークル協議会	「日本映画あんなにない」他。
210-01-0160	機関紙	大阪映画サークル	150	1959	7	15	全大阪映画サークル協議会	「映画評 ほんものドラマ 12人の怒れる男」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0161	機関紙	大阪映画サークル	151	1959	8	1	全大阪映画サークル協議会	「旬間展望」他。
210-01-0162	機関紙	大阪映画サークル	154	1959	9	15	全大阪映画サークル協議会	「今月のクローズアップ」他。152号・153号は欠号。
210-01-0163	機関紙	大阪映画サークル	155	1959	10	1	全大阪映画サークル協議会	「今月のクローズアップ」他。
210-01-0164	機関紙	大阪映画サークル	156	1959	10	15	全大阪映画サークル協議会	「今月のクローズアップ」他。第4回国民文化全国集会の告知あり。
210-01-0165	機関紙	大阪映画サークル	157	1959	11	1	全大阪映画サークル協議会	題字下の巻号「156」は誤植、発行日と欄外の表記から157号。「今月のクローズアップ」、「旬間展望」他。
210-01-0166	機関紙	大阪映画サークル	159	1959	12	1	全大阪映画サークル協議会	158号は欠号。「今月のクローズアップ」、「旬間展望」他。
210-01-0167	機関紙	大阪映画サークル	160	1960	1	1	全大阪映画サークル協議会	「今年の展望」他。
210-01-0168	機関紙	大阪映画サークル	161	1960	1	15	全大阪映画サークル協議会	「クローズアップ」、「悪劣な映画の悪劣性を徹底的に非難しよう」他。
210-01-0169	機関紙	大阪映画サークル	162	1960	2	1	全大阪映画サークル協議会	「クローズアップ」、「洋画にみごたえのあるものあり」他。
210-01-0170	機関紙	大阪映画サークル	163	1960	2	15	全大阪映画サークル協議会	「社会主義的活劇の魅力を発揮」、「衝撃的な洋画問題作」他。
210-01-0171	機関紙	大阪映画サークル	164	1960	3	1	全大阪映画サークル協議会	「島軍な新鋭の野心作」、「ベストテン候補の力作ならぶ」他。
210-01-0172	機関紙	大阪映画サークル	165	1960	3	15	全大阪映画サークル協議会	「観客に論争挑むカイヤット映画」、「類藤的なドキュメンタリー」他。
210-01-0173	機関紙	大阪映画サークル	166	1960	4	1	全大阪映画サークル協議会	事務所移転の告知記事あり。「市川崑の大阪もの」、「ひどい混迷の邦画」他。
210-01-0174	機関紙	大阪映画サークル	167	1960	5	1	全大阪映画サークル協議会	事務所再移転の告知記事あり。「注目すべきイタリア映画 二番、三番煎じの日本映画」他。
210-01-0175	機関紙	大阪映画サークル	168	1960	5	15	全大阪映画サークル協議会	「クローズアップ」他。
210-01-0176	機関紙	大阪映画サークル	169	1960	6	1	全大阪映画サークル協議会	「注目すべき地獄のない街」他。
210-01-0177	機関紙	大阪映画サークル	170	1960	6	15	全大阪映画サークル協議会	「ハッキリした今日性ある作品を」他。
210-01-0178	機関紙	大阪映画サークル	171	1960	7	1	全大阪映画サークル協議会	「打ち砕く壁はどこにあるか」他。
210-01-0179	機関紙	大阪映画サークル	172	1960	7	15	全大阪映画サークル協議会	「秀作は「黒いオルフェ」だけ、ドイツ映画雑誌掲載のジョルジュ・サドゥール論説「フランスの新しい監督と新しい映画」の翻訳記事ほか。新しい監督と新しい映画」の翻訳記事ほか。173～176号は欠号。「話題の豊富な作品続々」他。
210-01-0180	機関紙	大阪映画サークル	177	1960	10	5	全大阪映画サークル協議会	178～179号は欠号。「十一月下旬の邦・洋画かけあし展望」他。
210-01-0181	機関紙	大阪映画サークル	180	1960	11	20	全大阪映画サークル協議会	181号は欠号。「正月邦画随一の問題作 豚と車籠」他。
210-01-0182	機関紙	大阪映画サークル	182	1961	1	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0183	機関紙	大阪映画サークル	184	1961	2	10	全大阪映画サークル協議会	183号は欠号。上映スケジュールのみ。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0184	機関紙	大阪映画サークル	186	1961	3	7	全大阪映画サークル協議会	185号は欠号。表紙に第6回記録映画の会の案内、他は上映スケジュールのみ。
210-01-0185	機関紙	大阪映画サークル	187	1961			全大阪映画サークル協議会	発行日の記載なし。関西幻灯センターの広告あり。上映スケジュールのみ。
210-01-0186	機関紙	大阪映画サークル	188	1961	4	15	全大阪映画サークル協議会	上映スケジュールのみ。
210-01-0187	機関紙	大阪映画サークル	189	1961	5	10	全大阪映画サークル協議会	上映スケジュールのみ。
210-01-0188	機関紙	大阪映画サークル	191	1961	6	15	全大阪映画サークル協議会	A4判を4つ折りして上を切っていない体裁のため、4つ折りを開かないと読めない。表紙に「野田真吉の記録映画を見る会」の告知あり。
210-01-0189	機関紙	大阪映画サークル	192	1961	7	10	全大阪映画サークル協議会	上映スケジュールのみ。
210-01-0190	機関紙	大阪映画サークル	193	1961	7	28	全大阪映画サークル協議会	郵送による機関紙配布の中止の告知掲載。「ザヴァッティアーニ=デシーカ」の『ふたりの女』をめぐって」他。
210-01-0191	機関紙	大阪映画サークル	194	1961	8	5	全大阪映画サークル協議会	上映スケジュールのみ。
210-01-0192	機関紙	大阪映画サークル	196	1961	9	5	全大阪映画サークル協議会	195号は欠号。上映スケジュールのみ。
210-01-0193	機関紙	大阪映画サークル	201	1961	12	1	全大阪映画サークル協議会	197～200号は欠号。表紙に「11月20日付と12月5日付の合併号」との記載あり。上映スケジュールのみ。
210-01-0194	機関紙	大阪映画サークル	202	1962	1	1	全大阪映画サークル協議会	「1962年の正月映画展望」他。
210-01-0195	機関紙	大阪映画サークル	205	1962	3	5	全大阪映画サークル協議会	203・204号は欠号。B5判縦を上下2つに切ってそれぞれを2つ折りにしB7判縦4頁を2部作ることを意図していたと思われるが、紙面の配置の不備で切り離せない構成になっている。「ソ独合作総天竺色『五日夜』について 袋一平氏の紹介文より」他。
210-01-0196	機関紙	大阪映画サークル	号外	1962	6	25	全大阪映画サークル協議会	206～209号は欠号。古志峻の映画時評「萩昌私と朴正熙」、糸屋英雄「映画人と観客の自己回復のために」、石川泰紀「追いかける裸の島と人間」掲載。
210-01-0197	機関紙	大阪映画サークル	210	1962	7	1	全大阪映画サークル協議会	上映スケジュールのみ。裏面(2面)は「大阪映画サークル・ファンニュース」185号となっている。
210-01-0198	機関紙	大阪映画サークル	212	1962	9	1	全大阪映画サークル協議会	211号は欠号。上映スケジュールの他、次号から機関紙活動再建との告知記事あり。
210-01-0199	機関紙	大阪映画サークル	213	1962	10	1	全大阪映画サークル協議会	古志峻「椿三十郎」と「切腹」他。
210-01-0200	機関紙	大阪映画サークル	214	1962	11	1	全大阪映画サークル協議会	古志峻「ジョン・フォードの『怒りの葡萄』」他。
210-01-0201	機関紙	大阪映画サークル	215	1962	12	1	全大阪映画サークル協議会	「10月革命のバノラマ『二つの人生』をみる人」のためのメモ」他。記事の署名「K」は古志峻か。付録の別紙に各映画館の上映スケジュール。
210-01-0202	機関紙	大阪映画サークル	220	1963	5	1	全大阪映画サークル協議会	216～219号は欠号。「映画サークルの手引き」掲載。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0203	機関紙	大阪映画サークル	221	1963	6	1	全大阪映画サークル協議会	「武士道陸語物語」をみて」他。機関紙の今後の方針を述べた「機関紙について」あり。
210-01-0204	機関紙	大阪映画サークル	222	1963	7	10	全大阪映画サークル協議会	「シベールの日曜日」をみて」他。
210-01-0205	機関紙	大阪映画サークル	223	1963	10	1	全大阪映画サークル協議会	全大阪映画サークル協議会第8回総会の報告記事あり。事務所移転の告知あり。
210-01-0206	機関紙	大阪映画サークル	225	1963	12	1	全大阪映画サークル協議会	224号は欠号。「活動資金三〇万円の借入運動」に全サークルの協力を訴えます」、「第1回無料移動映写週間の開設について」他。
210-01-0207	機関紙	大阪映画サークル	226	1964	1	1	全大阪映画サークル協議会	「燃え上る島キューバ」など民主勢力の映画運用をめぐり、新しい年を映画運動の新段階へ」他。
210-01-0208	機関紙	大阪映画サークル	228	1964	3	25	全大阪映画サークル協議会	227号は欠号。一部20円。「GHQと日本陸軍細工場のかけがえが浮ぶ」「帝銀事件・死刑囚」日活問題作」他。第3回アジア・アフリカ映画祭の告知記事あり。
210-01-0209	機関紙	大阪映画サークル	229	1964	5	10	全大阪映画サークル協議会	一部10円。「今月の映画」、「躍進する中国の映画事業」、「中国映画発展史」刊行さる」他。
210-01-0210	機関紙	大阪映画サークル	230	1964	6	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「今月の映画」他。中国映画に関する記事複数あり。
210-01-0211	機関紙	大阪映画サークル	231	1964	7	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「チヨリマ」(千里馬)を成功させよう」他。
210-01-0212	機関紙	大阪映画サークル	号外	1964	10	1	全大阪映画サークル協議会	「チヨリマ(千里馬)」特集の号外。
210-01-0213	機関紙	大阪映画サークル	号外	1964	11	10	全大阪映画サークル協議会	「自主上映の新しい企画をみんなで作えよう！」、「次期自主上映予定作品の特別試写会開催について」他。第5回中国映画祭の広告あり。
210-01-0214	機関紙	大阪映画サークル	233	1965	5	1	全大阪映画サークル協議会	題字欄及び欄外の巻号は1964年7月5日発行号と重複する「231」になっているが、次号に「前号の号数は233の誤り」との訂正あり。232号は欠号。1部20円。「映画運動の新しい段階を築く」日本映画復興月間を成功させよう」他。熊井啓のインタビュー記事あり。
210-01-0215	機関紙	大阪映画サークル	234	1965	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「月間作品の感想・批評・合評会記録」を集め映画製作の現場に反映させよう」他。二谷英明のインタビュー記事あり。
210-01-0216	機関紙	大阪映画サークル	235	1965	11	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「夜明け前」(映画サークル劇場)「青春の歌」(推せん映画鑑賞会)「明日に生きる」(推せん映画鑑賞会) 11・12月の行事決まる」他。結屋寿雄の寄稿あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0217	機関紙	大阪映画サークル	236	1966	9	10	全大阪映画サークル協議会	備考 1部10円。「9月土曜劇場に！」戦艦ポチョムキン・大いなる幻影 映画史に輝く二傑作」他。第二期独立プロ名画祭についての記事あり。第一回の独立プロ名画祭は1966年7月に開催。
210-01-0218	機関紙	大阪映画サークル	237	1966	11	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若い兵士」「ベトナムの少女」大阪普及が始まる」他。
210-01-0219	機関紙	大阪映画サークル	238	1966	11	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「ベトナム映画会の中継総括」他。ベトナム映画関連の記事複数あり。
210-01-0220	機関紙	大阪映画サークル	239	1967	1	1	全大阪映画サークル協議会	題字欄の巻号「238」は誤植、欄外の「239」が正しい。1部10円。「お正月映画駆け足のぞ記」他。
210-01-0221	機関紙	大阪映画サークル	240	1967	4	1	全大阪映画サークル協議会	題字欄の発行日「1966年」は誤植、欄外の「1967年」が正しい。1部10円。「北ベトナムの劇映画「メコンの炎」児童劇映画総天然色」竜の子太郎」メーデー映画祭で上映」他。坪田譲治の寄稿あり。
210-01-0222	機関紙	大阪映画サークル	241	1967	5	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「闘牛士の日常と我々の日常」「真実の瞬間」が描くもの」他。今号より新たな編集スタッフで機関紙制作との編集後記あり。
210-01-0223	機関紙	大阪映画サークル	242	1967	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「今月の推薦映画」「上意討ち」昔話の中の現代性 小林正樹、韓渾の一作」他。
210-01-0224	機関紙	大阪映画サークル	243	1967	7	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「人間蒸発」今村昌平作品「愈々公開 行方不明を追うドキュメント」他。新藤兼人との対話集会の記事あり。
210-01-0225	機関紙	大阪映画サークル	244	1967	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「原爆記念日 終戦記念日 戦争を考えよう」他。テレビでの映画放送予定をまとめた「TV映画案内」掲載開始。
210-01-0226	機関紙	大阪映画サークル	245	1967	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「第二次独立プロ名画祭」開催」他。
210-01-0227	機関紙	大阪映画サークル	246	1967	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「第二次独立プロ名画祭に映画人のメッセージ届く」他。岩淵正嘉・山本薩夫・宮島義勇・小坂哲人・北川鉄夫・糸屋壽夫・羽仁進寄稿。
210-01-0228	機関紙	大阪映画サークル	247	1967	11	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者たち」自主上映へ」他。「戦艦ポチョムキン」初の一般公開の記事あり。
210-01-0229	機関紙	大阪映画サークル	248	1968	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「感想文」「若者たち」試写会総括合評会」他。山本圭・佐藤オリエのインタビュー記事あり。
210-01-0230	機関紙	大阪映画サークル	249	1968	2	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者たち」ブーム来るか 第二次有料試写会・ロードショー迫る」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0231	機関紙	大阪映画サークル	250	1968	3	25	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者たち」好調のロードショー」他。
210-01-0232	機関紙	大阪映画サークル	251	1968	4	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者たち」第二次ロードショー」他。
210-01-0233	機関紙	大阪映画サークル	252	1968	5	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「首」六月公開に延びる「日本の青春」(小林正樹作品)と共に。
210-01-0234	機関紙	大阪映画サークル	253	1968	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「重量ドラマ2本立」日本の青春「首」の普及にとり組もう」他。
210-01-0235	機関紙	大阪映画サークル	254	1968	7	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「何が組織運動を阻んでいるか 普及活動の苦勞を 観客の声を集めよう」他。
210-01-0236	機関紙	大阪映画サークル	255	1968	8	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「第10回映サ総会九月八日に 飛躍のための運動方針確立へ 民主的映画運動の拠点を」他。
210-01-0237	機関紙	大阪映画サークル	256	1968	9	1	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「255」は誤植、欄外の「256」が正しい。1部10円。「新しい観客運動の基礎作り運動の系統性と計画化を 大阪映サ協第10回総会の課題」他。
210-01-0238	機関紙	大阪映画サークル	257	1968	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「全大阪映サ協第10回総会開く」他。騰写版の附録1頁あり。
210-01-0239	機関紙	大阪映画サークル	258	1968	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「祇園祭(日本映画復興協会)11月23日公開 松竹映記が洋画系に配給」他。
210-01-0240	機関紙	大阪映画サークル	259	1969	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「第一回A・A映画祭終る(第1回アジア・アフリカ諸国国際映画祭)池。ATGフェスティバルの記事あり。
210-01-0241	機関紙	大阪映画サークル	260	1969	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「土本典昭氏(製作者)との対談 愛と革命のメッセージ 国際的な大作と自負」他。住井すゑの講演録あり。
210-01-0242	機関紙	大阪映画サークル	261	1969	3	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「キューバの恋人」大阪ロードショー」他。
210-01-0243	機関紙	大阪映画サークル	号外	1969	3	15	全大阪映画サークル協議会	制作中の「若者はゆく」特集の号外。「若者はゆく」撮影体調」他。
210-01-0244	機関紙	大阪映画サークル	262	1969	4	15	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者はゆく」公開迫る！六月中旬京阪神ロードショー 梅田シネマ系の各館で」他。日本アート・シアター・ギルド取締役・関西担当向田虫雄のインタビュー記事あり(大阪でのATG経営について)。
210-01-0245	機関紙	大阪映画サークル	263	1969	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。重穂3部のうち1部は1〜4頁欠。「若者はゆく」に絶賛の嵐 感動をよせる手紙百通」他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0246	機関紙	大阪映画サークル	264	1969	7	10	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「若者(はやく)若者たち」第二次ロードショー 熱望に於いて7月19(土)・20(日)の二日間 フェスティバルホール」他。
210-01-0247	機関紙	大阪映画サークル	265	1969	8	1	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「264」は誤植、欄外の「265」が正しい。1部10円。「若者(はやく)京阪神ロードショー 終わる」,「今月の特別鑑賞映画 カラマーゾフの兄弟」他。
210-01-0248	機関紙	大阪映画サークル	266	1969	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「久しぶりの五社良心作 日活「私が棄てた女」東宝「地獄変」 九月の特別鑑賞映画」に設定」他。
210-01-0249	機関紙	大阪映画サークル	267	1969	10	5	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「製作・上映運動すむむ カラー長編記録映画ベトナム 十五日まで製作協力募金受付」他。第3回ソビエト映画祭の記事あり。
210-01-0250	機関紙	大阪映画サークル	268	1969	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「全大阪映画サークル協議会結成20周年記念「講演と映画の夕」開催さる」他。
210-01-0251	機関紙	大阪映画サークル	269	1970	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「民族解放戦の壮烈な叙事詩 ユーゴ映画70ミリ大作「ネレトバの戦い」 正月の特別鑑賞映画」に設定」他。全大阪映画サークル協議会結成20周年記念映画「一九七〇年一大阪」の制作計画の記事あり、シノブス掲載。
210-01-0252	機関紙	大阪映画サークル	270	1970	2	10	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「70年日本の政治状況を考察する二大力作 沖繩 地の群れ 今月公開」他。
210-01-0253	機関紙	大阪映画サークル	271	1970	3	10	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「270」は「271」の誤植。1部20円。「エイゼンシュテイン不滅の名篇「十月」戦艦ポチョムキン」 “レーニン生誕100年記念”特別公開」他。「日本とベトナム」誌から転載された岩崎祖の記事あり。
210-01-0254	機関紙	大阪映画サークル	272	1970	4	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「レーニン生誕100年を記念して、大阪で開催されるソビエト映画フェスティバル」他。北川鉄夫の寄稿あり。日本国際映画祭の記事あり。
210-01-0255	機関紙	大阪映画サークル	273	1970	5	7	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「名作ぞろいの5月を迎えて野間宏大いに盛り上げる」他。ソビエト映画フェスティバルの記事あり。
210-01-0256	機関紙	大阪映画サークル	274	1970	5	27	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「273」は「274」の誤植。1部20円。「新しい若者映画の異色作誕生 若者が若者なら 松竹泰で「明日また生きる」と二本立公開」他。深作欣二のコメントあり。ソビエト映画フェスティバルの記事あり。山田洋次のインタビュー記事あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0257	機関紙	大阪映画サークル	275	1970	6	6	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「未公開の名作ずらり 期待の大きい七・八月のソビエト映画フェスティバル」他。題字下の号数「273」は「276」の誤植。1部20円。「夏から秋の予定決まる 特別鑑賞映画「ヨーロッパの解放」から「若者の旗」まで」他。「橋のない川」関連記事多数。
210-01-0258	機関紙	大阪映画サークル	276	1970	7	9	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「昭和史をふり返り70年を見つめなおそう 戦争と人間」他。「戦争と人間」関連記事多数。山本薩夫・五味川純平のインタビュー記事あり。
210-01-0259	機関紙	大阪映画サークル	277	1970	8	14	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「277」・発行日「8月14日」は、それぞれ「278」・「9月8日」の誤植。欄外の表記が正しい。1部20円。「新境地開拓する二つの新作 ソビエト映画「赤いテント」「貴族の巢」」ソビエト映画フェスティバル」他。
210-01-0260	機関紙	大阪映画サークル	278	1970	9	8	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「幻の名画ブドフキンの「母」 10団体で大阪上映実行委員会結成 全国にさががけ五日間」他。
210-01-0261	機関紙	大阪映画サークル	279	1970	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「公開近づく「若者の旗」 主にみる邦画良心作 いずれも特別鑑賞映画に設定」他。山田洋次・倍賞千恵子を困らせた合評会の記事あり。
210-01-0262	機関紙	大阪映画サークル	280	1970	10	28	全大阪映画サークル協議会	題字下の号数「280」は「281」の誤植。1部20円。「待望の若者の旗 21日梅シネ系公開 赤軍合唱団と併映で」他。
210-01-0263	機関紙	大阪映画サークル	281	1970	11	20	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「映す新年度の特別鑑賞映画 チャイコフスキーで幕明け」他。
210-01-0264	機関紙	大阪映画サークル	282	1970	12	18	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「エイゼンシュテイン芸術の原点ストライキ 大阪上映決る！」他。
210-01-0265	機関紙	大阪映画サークル	283	1971	2	5	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「ストライキ・若者の旗 フェス上映画迫る！！」上映実行委「14団体参加 動員一万をめざす」他。エイゼンシュテイン「ストライキ」の特集記事あり。
210-01-0266	機関紙	大阪映画サークル	284	1971	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「原作のイメージをリアルに再現 罪と罰 ドストエフスキー 完全映画化に成功」他。映す主催の第1回名画鑑賞会(仮称)の予告記事あり。ゲーテ・インスティテュート主催のドイツ映画祭の記事あり。
210-01-0267	機関紙	大阪映画サークル	285	1971	4	1	全大阪映画サークル協議会	

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0268	機関紙	大阪映画サークル	286	1971	5	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「ほとぼしる青春の愛と情熱 特別鑑賞映画 わが青春のフロレンス」他。第2回映画サークル希望映画会の予告記事あり。前号の予告記事にあった第1回名画鑑賞会は、「第1回映画サークル希望映画会」という名称で開催されている。
210-01-0269	機関紙	大阪映画サークル	287	1971	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「民主的映画大攻勢「姉という女」「戦争と人間」わが青春のフロレンス」人間性復活を問う三作 いずれも特別鑑賞映画に設定」他。今井正のコメント記事あり。「戦争と人間」プロデュースー武田靖のインタビュー記事あり。B3判2つ折り2枚で8頁だが、1枚目に1〜4頁、2枚目に5〜8ページが印刷されている。
210-01-0270	機関紙	大阪映画サークル	288	1971	7	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「どん底日本映画に活を入れるか 気を吐く異色独立プロ」他。
210-01-0271	機関紙	大阪映画サークル	289	1971	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「今月の特別鑑賞映画 終戦記念日を前に現れた第二次世界大戦の側面描く二大作「ヨーロッパの解放」「沖繩決戦」他。
210-01-0272	機関紙	大阪映画サークル	290	1971	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「今秋大阪公開めざす 野獣たちのパレード ありふれたファンズム」他。第3回映画希望映画会の告知記事あり
210-01-0273	機関紙	大阪映画サークル	291	1971	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「魂をゆさぶる時代劇大作 一年有茶を経てやっとなつと勝の目 小林正樹監督 いのちぼうにふろう 東宝系16日公開」他。「ソビエト映画祭」の告知記事あり。16ミリフィルムによる第1回・第2回「ミニ希望映画会」の記事あり。
210-01-0274	機関紙	大阪映画サークル	292	1971	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「野獣たちのパレード ありふれたファンズム 大阪公開決る」他。映画・演劇・レジャー産業労働組合連合会(略称映演労連)結成大会の告知記事あり。
210-01-0275	機関紙	大阪映画サークル	293	1972	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「新年初の特別鑑賞映画 野獣たちのパレード ありふれたファンズム 公開迫る!!!」他。「野獣たちのパレード」の記事多数。
210-01-0276	機関紙	大阪映画サークル	294	1972	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「熱望に応えて 野獣たちのパレード ありふれたファンズム アンコール上映」他。全大阪映画サークル協議会選出1971年度映画ベストテンの記事あり。
210-01-0277	機関紙	大阪映画サークル	295	1972	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「隔月ごとで開催決まる 胎動始めた映サ希望映画会」(第4回希望映画会)他。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0278	機関紙	大阪映画サークル	297	1972	5	1	全大阪映画サークル協議会	296号は欠号。1部20円。「日本映画の沈滞うち破る反戦秀作「軍旗はためく下に」「あゝ声なき友」たまたからイタリアン・リアリズム「死刑台のメロディ」三作とも特別鑑賞映画に設定」他。
210-01-0279	機関紙	大阪映画サークル	298	1972	5	20	全大阪映画サークル協議会	1部10円。「死刑台のメロディ たまたからイタリア映画の力作 狂気のアメリカを告発 5月20日公開」他。
210-01-0280	機関紙	大阪映画サークル	300	1972	7	1	全大阪映画サークル協議会	299号は欠号。1部20円。「若者たち」三部作を一挙上映！」他。第6回映画サークル希望映画観賞会の記事あり。
210-01-0281	機関紙	大阪映画サークル	301	1972	7	15	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「ベルリン大攻防戦 壮大なる戦争叙事詩」他。
210-01-0282	機関紙	大阪映画サークル	302	1972	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「ベトナム人民支援！」「サイゴンの少女ニユン」大阪公開迫る」他。第7回映画サークル希望映画観賞会、黒澤明作品フェスティバルの記事あり。折り目に破壊あり。
210-01-0283	機関紙	大阪映画サークル	304	1972	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「特別鑑賞映画」の普及をつよめよう「ソルジャー・ボーイ」「モダン・タイムス」を設定」他。第7回希望映画会、第二次黒澤明作品フェスティバルの記事あり。今村太平の寄稿あり。
210-01-0284	機関紙	大阪映画サークル	306	1972	11	1	全大阪映画サークル協議会	305号は欠号。1部20円。「3作品を特別鑑賞映画に設定「ソルジャー・ボーイ」「故郷」「モダン・タイムス」」他。第8回希望映画会、「第1回映画教室」の記事あり。
210-01-0285	機関紙	大阪映画サークル	307	1972	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「エイゼンシュテインのチャップリン論」他。「不朽の五大傑作をみる会」のアンケータ記事掲載。
210-01-0286	機関紙	大阪映画サークル	308	1972	12	22	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「ラ・マンチャの男」でスタート 映サ新年度の特別鑑賞映画」他。第2回毎日ホール・シネ・フェスティバル「日本映画の代表21人集」の記事あり。
210-01-0287	機関紙	大阪映画サークル	309	1973	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「反響よびおこす“日本映画祭発見”の試み 日本映画の代表監督21人集 第2回毎日ホール・シネ・フェスティバル」他。
210-01-0288	機関紙	大阪映画サークル	310	1973	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「第一期の特別鑑賞映画」に設定「青幻記」「ゲッタウェイ」「硫黄島」他。第10回希望映画会の告知、第2回毎日ホール・シネ・フェスティバル「日本映画の代表21人集」の記事あり。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0289	機関紙	大阪映画サークル	311	1973	4	1	全大阪映画サークル協議会	1部20円。「人間性の豊かな問いかけ」「ジョニーは戦場へ行った」最重要点に取り組む 第二期の特別鑑賞映画に設定」他。第3回毎日ホーリシネ・フェスティバル「40代監督7人集」の告知あり。 1部20円。「映画産業の凋落の合間から強引にとび出してきた作家たち」「40代監督7人集」に寄せて」(佐藤忠男寄稿)他。編集部より、今後有名評論家に寄稿を依頼したいとの方針の記事あり。映画関係者を訪ねる「映画界探訪」連載開始。 1部20円。「作家の眼と観客の眼と上」「40代監督7人集」の作品から」(滝沢一寄稿)他。 1部20円。「ヌーベル・バーグ以後、多様さと面白さが特徴 第11回希望映画会「フランス特集」」よせて」(岩崎昶寄稿)、「作家の眼と観客の眼と下」(滝沢一寄稿)他。 1部20円。「座談会 73年上半年の映画状況」洋画篇」他。 1部20円。「チャップリンの「街の灯」バントマイム芸術の極み その作られた背景」他。第12～15回希望映画会「現代アメリカ映画フェスティバル」の告知あり。 1部20円。佐藤忠男「喜劇の楽しみ 特集日本の喜劇映画に寄せて」(第4回毎日ホーリシネ・フェスティバル)他。 1部30円。「座談会「ニューヨーク派特集」 現代アメリカ映画フェスティバル アメリカ映画変貌の先駆け」他。 1部30円。「戦争と人間 完結篇 戦争責任を追求して…俊介と耕平に焦点 夏純子・山本薩男・山本圭インタビュー」他。 1部30円。「現代アメリカ映画フェスティバル 渡米作家特集・座談会 渡米作家が挑戦したのもたらしたものと」他。 1部30円。「私にとってニューシネマとは何か ニューシネマの意味を探る 座談会」他。 1部30円。「東映京都撮影所「仁義なき戦い」—代理戦争」をめぐって 深作欣二監督を訪問」(深作欣二インタビュー)他。
210-01-0290	機関紙	大阪映画サークル	312	1973	5	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0291	機関紙	大阪映画サークル	313	1973	5	15	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0292	機関紙	大阪映画サークル	314	1973	6	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0293	機関紙	大阪映画サークル	315	1973	6	15	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0294	機関紙	大阪映画サークル	316	1973	7	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0295	機関紙	大阪映画サークル	317	1973	7	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0296	機関紙	大阪映画サークル	318	1973	8	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0297	機関紙	大阪映画サークル	319	1973	8	15	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0298	機関紙	大阪映画サークル	320	1973	9	1	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0299	機関紙	大阪映画サークル	321	1973	9	15	全大阪映画サークル協議会	
210-01-0300	機関紙	大阪映画サークル	322	1973	10	1	全大阪映画サークル協議会	

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0301	機関紙	大阪映画サークル	323	1973	10	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「30年代ヨーロッパ映画の8大名作上映「巴里祭」会議は踊る」など」「(秋)のフェスティバル」ホール名画鑑賞講座(座)、座談会「現代アメリカ映画フェス、新進作家特集」他。
210-01-0302	機関紙	大阪映画サークル	324	1973	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「自然破壊に怒りこめて 8年目に突現 映画「朝やけの詩」熊井啓監督インタビュー」、「秋のフェスティバル」ホール名画鑑賞講座の記事他。
210-01-0303	機関紙	大阪映画サークル	325	1973	11	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「映画を愛する職人気質「日本映画伝」加藤泰監督インタビュー」他。全大阪映画サークル協議会による16mmプリント買出しの広告あり。
210-01-0304	機関紙	大阪映画サークル	326	1973	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部40円。「正月の映サ特別鑑賞映画「ジーザス・クライスト」など5作設定」、「ドイツ古典名作フェスティバル」特集記事、「今年の映画界を振り返る」、「今年の大阪映サ協の活動」他。
210-01-0305	機関紙	大阪映画サークル	327	1974	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部40円。「現代の暴力」を考えたい「仁義なき戦い 頂上決戦」の深作欣二監督「深作欣二インタビュー」、木寺清美「現代ソビエト映画の流れ」、岩崎昶「ドイツ古典名作フェスティバル」インタビューに寄せて」他。付録あり、上映スケジュールとサークル運営改善用アンケート。
210-01-0306	機関紙	大阪映画サークル	328	1974	1	15	全大阪映画サークル協議会	1部40円。滝沢一の「ダラスの熱い日」批評、「大阪映画サークル、ベスト・テン」他。
210-01-0307	機関紙	大阪映画サークル	329	1974	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「「自民党が何かいってくると面白かったんだがね」「華麗なる一族」山本薩夫にインタビュー」、滝沢一「上流社会の背信と拒食を衝く」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0308	機関紙	大阪映画サークル	330	1973	2	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。木寺清美「素顔で自分を語るチャップリン」「タイムライト」の兒どころ」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0309	機関紙	大阪映画サークル	331	1974	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「パピヨン」特集、ドイツ古典映画フェスティバル「サレント映画展」参加者アンケート他。付録あり、上映スケジュールと佐藤忠男の「ワーニヤ父さん」批評(他誌からの引用)。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0310	機関紙	大阪映画サークル	332	1974	3	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。木寺清美「ドキュメンタリーの現在を継承する現代イギリス映画」他。第17回希望映画観賞会「現代ヨーロッパ映画フェスティバル」の告知、第16回希望映画会「現代ソビエト映画フェスティバル」の告知あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0311	機関紙	大阪映画サークル	333	1974	4	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「スターと一緒に楽しむ“遊び”にあふれた寛沢な映画 R・レスター監督のアクション・コメディ 70ミリ快作「三銃士」」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0312	機関紙	大阪映画サークル	334	1974	4	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。滝沢一「ゴルドン・ウィークの洋画展望」他。付録あり、上映スケジュールと南俊子「暗黒街のふたり」批評。
210-01-0313	機関紙	大阪映画サークル	335	1974	5	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「大地」などソビエト四巨匠の古典名作とインド映画の最高峰「大地のうた」三部作貴重な二つの自主上映。木寺清美「生きていくネオ・リアリズムの伝説—イタリヤ映画小史—」他。
210-01-0314	機関紙	大阪映画サークル	336	1974	5	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。滝沢一「地雷のように潜むエモーションそれが観客の参加を強く牽引」、木寺清美「ハソリーニからベルトリッチへ—イタリヤ映画小史・下」他。前号のソビエト四巨匠と「大地のうた」自主上映を第18回・第19回の希望映画観賞会にすとの告知あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0315	機関紙	大阪映画サークル	337	1974	6	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「冷たさが魅力の「コーザ・ストラ」深作欣二、ろーじ作品を語る(深作欣二インタビュー)、木寺清美「ヌーベル・バーグの後継者たち 現代フランス映画のみどころ」、近成正行「生命の一大交響楽 “大地のうた”三部作をみて」他。
210-01-0316	機関紙	大阪映画サークル	338	1974	6	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「思春期をまじめに生きられなかった人たちの挽歌「仁義なき戦い」完結篇」の深作監督に聞く「仁義なき戦い」も「実録・共産党」も青春ドラマ」他。付録あり、上映スケジュール。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0317	機関紙	大阪映画サークル	339	1974	7	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「眼でみる戦後28年の歩み 来月かから“戦後日本映画名作フェス”(第20回希望映画会)、滝沢一「オクラ映画はプロの恥だ 今こそ観客をつなぐ努力を」、木寺清美「ペルイマンとスウェーデン映画小史」他。付録あり、上映スケジュール・25周年記念上映会案内。
210-01-0318	機関紙	大阪映画サークル	340	1974	7	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。岩崎昶「時宜」にかなった歴史映画「未だは我らのもの」を観て」他。
210-01-0319	機関紙	大阪映画サークル	341	1974	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「不朽の名作」人生案内」42年ぶり公開決まる！」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0320	機関紙	大阪映画サークル	343	1974	9	1	全大阪映画サークル協議会	342号は欠号。1部30円。真下真一「歴史が人間たちに課する犠牲の重さを私は思ふ「未来は我らのもの」を観て」、梨木一昭「結成25周年をむかえて」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0321	機関紙	大阪映画サークル	344	1974	9	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「黒い砂漠」から「生きる」まで“秋の特別普及映画”決る」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0322	機関紙	大阪映画サークル	345	1974	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。滝沢一「作品研究 黒い砂漠 男の誇り・男の悲哀そして男の詩」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0323	機関紙	大阪映画サークル	346	1974	10	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「話題作目白押し 公開待ちの洋画ライン・アップ」、「戦後日本映画フェスティバル 中間総括」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0324	機関紙	大阪映画サークル	347	1974	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。木寺清美「薄幸の人間の上昇志向は砂の器のようにもろかった「砂の器」をみて」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0325	機関紙	大阪映画サークル	348	1974	11	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「作家の流れからみたアメリカ映画の推移 75年希望映画会アメリカフェス 番組きまる」(第22回映画サークル希望映画会「アメリカ映画フェスティバル」)他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0326	機関紙	大阪映画サークル	349	1974	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「お正月映画案内 ハリウッド大作やソフト・ボルトも」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0327	機関紙	大阪映画サークル	350	1975	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部60円。「ジュリー、寅さん、百恵ちゃん 人気スターずらりの邦画」、滝沢一「映画界74年から75年へ 回顧と展望」他。付録あり、上映スケジュール。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0328	機関紙	大阪映画サークル	351	1975	1	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「邦画「砂の器」が独走、洋画三つ巴のトップ争い、1974年度大阪映画サークルベストテン決る」他。付録あり、上映スケジュール・『青春の門』広告。
210-01-0329	機関紙	大阪映画サークル	352	1975	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「東宝映画「青春の門」五年の沈黙やぶる浦山桐郎、大阪映サ特別普及映画」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0330	機関紙	大阪映画サークル	353	1975	2	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。「見棄てられたものへの愛をこめて浦山桐郎、演出を語る」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0331	機関紙	大阪映画サークル	356	1975	4	1	全大阪映画サークル協議会	354・355号は欠号。1部30円。「今年のG・W映画豪華な二本立て「アメリカン・グラフィティ」「カン・ハセーション……盗聴」」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0332	機関紙	大阪映画サークル	357	1975	4	15	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「さりげなく描く人生の真実「アメリカン・グラフィティ」の魅力」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0333	機関紙	大阪映画サークル	358	1975	5	1	全大阪映画サークル協議会	1部30円。「冷酷な権力者としての不屈の意志ゴッド・ファーザーPART II」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0334	機関紙	大阪映画サークル	360	1975	6	1	全大阪映画サークル協議会	359号は欠号。1部30円。「西部劇について話そう「ウエスタン特集」いよいよ開幕(第23回映画サークル希望映画会)、岩崎昶「レニングラード攻防戦」のみどころ」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0335	機関紙	大阪映画サークル	362	1975	7	1	全大阪映画サークル協議会	361号は欠号。1部30円、滝沢一「旬間映画展望 低迷する日本映画の企画」、第24回希望映画会「現代喜劇映画特集」告知他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0336	機関紙	大阪映画サークル	375	1976	2	1	全大阪映画サークル協議会	363～374号は欠号。1部50円。佐藤忠男「女性にアピールする日本映画を切望」他。第26回希望映画会「現代アメリカ映画作家特集」、第1回・第2回「関西エキブ・ド・シネマ」上映会の告知あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0337	機関紙	大阪映画サークル	376	1976	2	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「人生応援歌としての映画「ハリウッドアント」と「アリスの恋」」他。付録あり、上映スケジュール。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0338	機関紙	大阪映画サークル	386	1976	7	15	全大阪映画サークル協議会	377～385号は次号。1部50円。滝沢一「よりよく映画とつき合うため」には「ハリウッド」の底にあるもの」他。自主上映会「真映画名作大会」・「たまたかう人民と連帯する映画の夕」の記事あり。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0339	機関紙	大阪映画サークル	387	1976	8	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「うれしい日本映画の力作「不毛地帯」男はつらいよ 寅次郎焼け小焼け」他。第27回希望映画会「現代日本映画作家特集」告知あり。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0340	機関紙	大阪映画サークル	388	1976	8	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「語り口の巧さと庶民感賞「不毛地帯」寅次郎焼け小焼け」など」他。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0341	機関紙	大阪映画サークル	389	1976	9	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 社会悪の表面化したアメリカとまだ深部で内攻する日本の差」他。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0342	機関紙	大阪映画サークル	390	1976	9	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 アメリカ映画のさまたまな顔「タクシー・ドライブ」ほか」他。
210-01-0343	機関紙	大阪映画サークル	391	1976	10	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。「心かよわせた幽霊と農民たち」、佐藤忠男「映画時評」他。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0344	機関紙	大阪映画サークル	392	1976	10	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 “事象無根の真実”といふこと「犬神家の一族」と「天保水滸伝」」、双葉十三郎「海外特派員」とヒッチコック」。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0345	機関紙	大阪映画サークル	393	1976	11	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 スケールの大きな新人監督のデビュー作「青春の殺人者」他」、長谷川和彦インタビュー他。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0346	機関紙	大阪映画サークル	394	1976	11	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 描き残し、語り残された部分「青春の殺人者」と「ふたりのイーダ」」他。今村昌平映サ事務所訪問の記事あり。付録あり。上映スケジュール。
210-01-0347	機関紙	大阪映画サークル	395	1976	12	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 対照的な児童スポーツ「サッカークロム」と「がんばれ！ベアーズ」」他。第28回希望映画会「時代劇特集」の特集記事あり。付録あり。上映スケジュール。

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0348	機関紙	大阪映画サークル	396	1976	12	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「「よしましな映画作り」を今年の日本映画を総括する」他。付録あり、上映スケジュールと1976年度映画ベストテン投票用紙。
210-01-0349	機関紙	大阪映画サークル	397	1976	1	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 正月映画あれこれ」他。ジョゼ・ジョヴァンニ監督来日時の懇談会の記事あり。
210-01-0350	機関紙	大阪映画サークル	398	1977	1	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 すぐれた知恵とかしこい選択を 今年の邦洋新春映画から」。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0351	機関紙	大阪映画サークル	399	1977	2	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 われわれはもともと、自分に自信をもつための映画を必要としている」、堀川弘通監督インタビュー他。
210-01-0352	機関紙	大阪映画サークル	400	1977	2	15	全大阪映画サークル協議会	1部70円。滝沢一「映画時評 青春の出会いと別れ」「青春の門、自立編」の意味するもの、浦山桐郎インタビュー他。水野晴郎取材記事あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0353	機関紙	大阪映画サークル	401	1977	3	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 ひねりを利かせた新手のサスペンス 「錆びた炎」」他。付録あり、上映スケジュール、上映スケジュール。
210-01-0354	機関紙	大阪映画サークル	402	1977	3	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 カメラの眼の深さ、浅さ」「マランマン」と「バニック イン スタジアム」他。「関西エキゾ・ド・シネマ」1周年上映会の記事あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0355	機関紙	大阪映画サークル	403	1977	4	1	全大阪映画サークル協議会	1部50円。佐藤忠男「映画時評 すぐれた映画をみようという人ならぜひ見してほしい秀作」他。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0356	機関紙	大阪映画サークル	404	1977	4	15	全大阪映画サークル協議会	1部50円。滝沢一「映画時評 映画はあくチュアルな生きもの」「ロッキー」にみるアメリカの現実」他。菅根中生・内田裕也記者会見の記事あり。付録あり、上映スケジュール。
210-01-0357	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	1	1958	5		全大阪映画サークル協議会	発行年月は記事内容より。巻頭記事「世話役版の創刊について」。資料として「大阪映画サークル」115号・116号の一部の綴じ込みあり。「サークルニュース」32号の綴じ込みあり。
210-01-0358	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	2	1958	6		全大阪映画サークル協議会	巻頭記事「映社代表者は何故苦勞しなけれはならないか」。末尾に「事務局ニュース」34号（「サークルニュース」より改題）の綴じ込みあり。

全大阪映画サークル協議会機関紙目録

資料番号	種類	資料表題	巻号	年	月	日	発行・制作者	備考
210-01-0359	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	3	1958	7		全大阪映画サークル協議会	巻頭記事「代表者の心がまえ こんな風に」。末尾に事務局ニュース36号の繰り込みあり。
210-01-0360	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	4	1959	9	1	全大阪映画サークル協議会	前号から1年以上の間隔あり? 巻頭記事「全大阪映画サークル協議会結成十周年総会の開催について」。
210-01-0361	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	5	1959	9	15	全大阪映画サークル協議会	巻頭記事「代表者会議の三つの性格」。山形雄策の記事あり。
210-01-0362	機関紙	大阪映画サークル 世話役・活動家版	6	1959	10	1	全大阪映画サークル協議会	巻頭記事「第四回国民文化全国集會に参加しよう」。
210-01-0363	機関紙	シナリオ・グループ	1	1957	9	1	全大阪映画サークル協議会シナリオ・グループ	巻頭記事「シナリオのシオリ シナリオ爆音と大地 その方法・構成についてのメモ」。巻末に「シナリオ・グループの発足について」掲載。
210-01-0364	機関紙	シナリオ・クラブ	3	1957	11	20	全大阪映画サークル協議会シナリオ・クラブ	「シナリオ・グループ」から改題か。2号欠号。巻頭記事「本能と生産と人間と「気遣い部落」雑感」
210-01-0365	機関紙	全大阪映サ協ニュース	5	1950	12	20	全大阪映画サークル協議会 編集兼発行人 小川比呂志	「無防備都市を昇よう 凄絶! 死を賭して製作されたアアシズムと斗うイタリア人民の記録」。一九五〇年の日本映画界」他。北川鉄夫の寄稿あり。大阪朝日会館の広告あり。資料番号210-01-0015に同一資料あり。